

科目名 日本文化概論
対象 5 学年全員

I 学習到達目標

- 1 日本文化に誇りを持つとともに、伝統を尊重し、自ら進んで日本の伝統・文化を継承し、発展させようとする人材を育成する。
- 2 国際社会を生きる日本人としての自覚を育成し、あらためて日本の文化について理解を深め、 2 1 世紀の国際社会を生きる日本人としてのアイデンティティの確立を図る。

II 授業の進め方（授業形態等）

- 1 日本の生活文化を必修とし、茶道、華道、書道、囲碁、将棋、日本音楽史の 6 講座から 2 講座を選択し、各学期に 1 講座を履修する。（2 クラスを展開）
- 2 研究、実技練習、体験学習、作品製作

III 教科書・補助教材

教科書	なし
補助教材	プリント等

IV 学習計画

学 期	月	学 習 内 容			授業時数	備考	
		考 査					
一 学 期	4		全体オリエンテーション	「日本の生活文化」 1 講座、 および、「日本音楽史」、「茶道」、「華道」、「書道」、 「囲碁」、「将棋」の6 講座から 2 講座の計 3 講座を選択	1		
	5		I 期		12~13		
二 学 期	6		研究 作品製作 ポートフォリオ 実技練習 レポート課題 I 期まとめ		【講座内容】 日本の生活文化 日本に暮らす者として心得ておくべき先人達の知恵を学ぶ		12~13
	7			日本音楽史 日本音楽の歴史理解や和楽器の技術習得、および、日本音 楽史と和楽器の総合学習をする			
	9			茶道・華道 成立の歴史、日本人の礼法や精神・文化を学び、日本文化 理解を深める			
三 学 期	1 0	実 施 し な い	II 期	書道 毛筆による楷書・行書の用筆運筆と歴史や日本人の書の美 意識を学習し、自己の創作作品を書く	12~13		
	1 1		研究 作品製作 ポートフォリオ 実技練習 レポート課題 II 期まとめ	囲碁・将棋 歴史や対局のルールから日本人の思想と礼法や精神を学 び、囲碁、将棋についての理解を深め。			
	1 2						
	1			【各学期まとめ】 研究 作品製作 ポートフォリオ 実技練習 レポート課題			
	2			III 期			12~13
	3		研究 作品製作 ポートフォリオ 実技練習 レポート課題 III 期まとめ	【発表活動】 文化祭などでの作品展示や日常展示			
						計 3 9 (1 単位)	
評 価	年間を通した生徒の活動や学習の過程、作品、発表や討論に見られる学習状況、出席状況や成果、また、学習に対する意欲や態度、思考力、判断力、表現力などに加えて、生徒の自己評価や相互評価などを総合的に評価する。						